

平成26年度道路ふれあい月間(8月) 活動のお知らせ

国土交通省では、毎年8月を「道路ふれあい月間」として、道路を利用している国民の方々に改めて道路とふれあい、道路の役割及び重要性を再認識していただき、さらには道路を慈しむという道路愛護活動の推進及び道路の正しい利用の啓発を図るとともに、道路を常に広く、美しく、安全に利用する気運を高めることを目的として、各種運動を実施しています。

本年の「道路ふれあい月間」においては、ボランティア・サポート・プログラム締結式、道路愛護団体等表彰式、道路推進標語表彰伝達式、及び当事務所職員による道路清掃等を行い、さらに、栃木県、東日本高速道路(株)と合同で広報活動を行いました。

このような表彰、清掃活動等を通じて、道路を美しくという気運を高めていきたいと考えています。

ーボランティア・サポート・プログラム協定締結式ー

実施団体 ひまわりクラブ、南大町1丁目自治会

宇都宮国道事務所では、道路愛護団体と行政が協力して道路美化活動を行っています。

このたび、国道50号の足利市内で活動する2団体と平成26年8月5日(火)に、足利市役所において、ボランティア・サポート・プログラムの協定締結式を行いました。

ボランティア・サポート・プログラムの協定の締結は、今回の締結で2団体が加わり19団体となりました。

実施団体 ひまわりクラブ

団体人数 54名
活動区域 国道50号 足利市西新井町交差点



国道50号の足利市西新井町交差点に設置された花壇を、平成17年から地元の老人会「ひまわりクラブ」の方々が、花植え、手入れ、清掃等を行い、道路美化、ゴミの減少に貢献して頂いています。



ひまわりクラブ会長 今泉 倆一さん(中央)

実施団体 南大町1丁目自治会

団体人数 11名
活動区域 国道50号 足利市南大町歩道橋北側

国道50号の足利市南大町歩道橋北側に設置された花壇を、平成23年から地元の自治会「南大町1丁目自治会」の方々が、花植え、手入れ、清掃等を行い、道路美化、ゴミの減少に貢献して頂いています。



南大町1丁目自治会会長 尾関幸夫さん(中央)

ボランティア・サポート・プログラムは、道路を慈しみ、きれいにしたいという自然な気持ちを形あるものにしようと考えられたもので、住民グループ等と市町村、道路管理者の3者が協定を締結し、道路の美化清掃等のボランティア活動を行う住民グループ等に対して清掃用具等の支給(貸与等)を行い、その活動を支援するものです。

—道路愛護団体等表彰式—

道路美化活動に貢献された4団体の皆様

道路愛護団体等の表彰は、歩道などの清掃、花壇の管理などの道路美化・清掃活動に功績のあった団体に対して感謝の意を表するとともに、道路愛護思想等の普及を図ることを目的に実施しているものです。

平成26年8月28日(木)、宇都宮国道事務所において、関東地方整備局長表彰を受賞された「ねっこの会」から枝野啓子さん吉澤みち子さん、宇都宮国道事務所長表彰を受賞された「栃木県トラック協会宇都宮支部」から石川佳男さん、「同小山支部」から松本正人さん、「同足利支部」から長谷川哲朗さんにご出席頂き、宇都宮国道事務所長から感謝状を授与いたしました。



道路愛護団体等表彰伝達式 集合写真

■関東地方整備局長表彰

ねっこの会

国道4号(新4号)宇都宮市平出、とちの実橋下交差点内にて、年間8回、11年間にわたり道路清掃を実施して頂いています。



ねっこの会の清掃活動

■宇都宮国道事務所長表彰

栃木県トラック協会 宇都宮支部

国道4号(新4号)宇都宮市石井町付近南北の側道を、平成8年から年1回、平成25年から年2回、18年間にわたり道路清掃を実施して頂いています。

栃木県トラック協会 小山支部

国道4号(新4号)小山市向野交差点から中久喜にかけて、平成8年から年1回、平成25年から年2回、18年間にわたり道路清掃を実施して頂いています。

栃木県トラック協会 足利支部

国道50号足利市瑞穂野陸橋付近から県道8号トラック団地にかけて、平成8年から年1回、さらに、平成25年から年2回、18年間にわたり道路清掃を実施して頂いています。

—「道路ふれあい月間」推進標語大臣表彰の伝達—

中学生の部受賞めでとうございます。

国土交通省では、「道路ふれあい月間」(8月)の行事の一環として、改めて道路の役割・重要性について考えていただくことを目的に、広く一般から本月間における取組を推進する標語を募集したところ、全国から6,075作品の応募がありました。

応募作品について、三好礼子委員(エッセイスト、元国際ラリースト)、やすみりえ委員(川柳作家、文化庁審議会分科会委員)、吉岡耀子委員(交通・環境ジャーナリスト)の3名による審査を行い、[小学生の部][中学生の部][一般の部]の部門毎に、最優秀賞1作品ずつと優秀賞2作品ずつの計9作品を選定しました。

栃木県からは、中学生の部で、栃木県立佐野高等学校附属中学校の松山開豊さんと鹿沼市立南押原中学校の鈴木日頼さんが受賞されました。

平成26年8月29日(金)にその表彰状を校長先生から伝達して頂きました。

【中学生の部】最優秀賞

「がんばれる 勇気をくれる 道がある」
栃木県立佐野高等学校附属中学校
松山 開豊(まつやま かいと)さん

【中学生の部】優秀賞

「人と人 絆を深くつなぐ道」
栃木県鹿沼市立南押原中学校
鈴木 日頼(すずき ひより)さん



萩原校長先生から表彰状を伝達して頂きました。



中荒井校長先生から表彰状を伝達して頂きました。

受賞者の声

松山開豊さん

標語に興味があり、ホームページを見て応募しました。

クラブ活動の陸上競技のタイムがのびず、辛いときや苦しいときにも頑張って練習し走り続けたその道を通ると、苦しいときにも頑張れる勇気が沸いてきます。その気持ちを標語にしました。

鈴木日頼さん

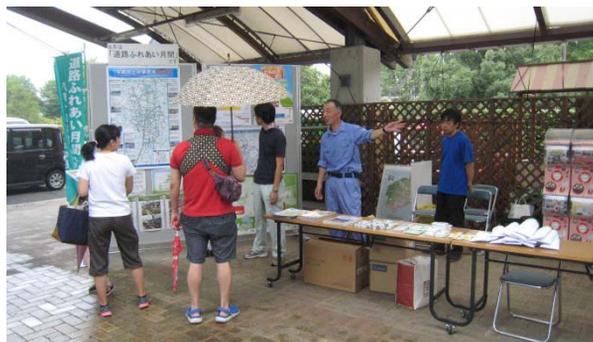
先生から推進標語の募集があるので、応募してみたらかと紹介されました。

その時に、パツとひらめいて、この標語ができました。すぐにひらめいたのが良かったのかなと思います。

一道の駅 うつのみや ろまんちっく村 広報活動

パネル展示・パンフレット配布・アンケートの実施

「道の駅うつのみやろまんちっく村」において平成26年8月8日(金)、宇都宮国道事務所、栃木県県土整備部、東日本高速道路(株)の合同で広報活動を行いました。「道路ふれあい月間」の意義、道路橋の老朽化対策の紹介等に関するパネルの展示やパンフレットの配布、また、道路に関するアンケートを実施し、道の駅を利用する方々へ情報提供をいたしました。



【アンケート意見】

圏央道の開通時期、道路橋の老朽化が進んでいることを初めて知った。もっと情報を発信して欲しい等の意見がありました。

宇都宮国道事務所職員による国道清掃活動

交差点に弁当とペットボトルのゴミが多い！！



薬師寺交差点

◇ 8月25日(月)
国道4号(さくら市川岸地先)
・職員13名
・川岸歩道橋、周辺歩道の清掃



川岸歩道橋



小田林西交差点

◇ 8月22日(金)
国道新4号(下野市薬師寺地先)
・職員13名
・薬師寺交差点、周辺歩道の清掃

◇ 8月27日(水)
国道50号
(結城市大字小田林地先)
・職員11名
・小田林西交差点、周辺歩道の清掃

職員清掃

道路の利用者に対して、8月の「道路ふれあい月間」の目的である道路を慈しむという道路愛護精神の気運を高めるため、管理する国道を事務所職員自ら清掃を行いました。